作文「SFを終えて」より ~白団~

2組 さん

自分が白団団長になってまず思ったことは、「この団を引っ張っていけるかな」や「みんなを楽しませる ことができるかな」など、不安な気持ちでいっぱいでした。

しかし、副団長や応援リーダーがいてくれたおかげで、不安もなくなり、前を向ける気持ちになれました。練習のときは、最初 | 年生 2 年生に正しく教えることができるだろうか、もし嫌われる団長になったらどうしよう、とネガティブなことしか考えていなくて焦っていました。でも、 | 年生と 2 年生は明るく元気いっぱいだったので 教えやすく、こっちまで楽しくなってしまうほどでした。しかし少し不安だったのは 2 年生男子でした。元気いっぱいだったのは良かったのですが、元気すぎて 3 年生の話を聞かなかったり、勝手に動いたりしたので困っていました。だから少し怒って動かしていました。でも、だんだん本番に近づくにつれて言うことを聞いてくれました。そして、本番ではみんなが一致団結し、最高のアトラクションになりました。一人一人が楽しんでいて、自分的にはどの団よりも笑顔あふれる明るい団になったと思います。その時、自分が白団で本当に良かったと思い、白団全員に感謝したい、そんな気持ちになりました。

2組 さん

川中スポーツフェスティバルを振り返って、とても笑顔になれた行事だったと思います。まず、8 の字ジャンプの練習では、同じような人が毎回引っかかったり、「回す人変えたほうがいいんじゃない?」と言う人もいたりしたけど、本番で目標を超えて 302 回も跳べてよかったです。自分が審判委員をしていた | 年生の全員リレーのときは、移動も早めに行えたし、不正もなくしっかり仕事ができたなと思います。また、私が今回の SF で | 番楽しかったなあと思うのは 応援です。自分が出場しない「借り人・障害物競走」や「絆を試せ! 〇人〇脚」のときや |、2 年生が種目をやっているときに応援をしていました。白団の応援歌の「レッツゴー白団」だけではなく、青団の「エッサエッサ」もみんなで歌っていたのがとても面白くて楽しかったです。全員リレーでは、私に回ってきた時 5 位だったのですが、自分の走る距離の半分くらいのところで、 | 組に抜かされてしまったのが 少し悔しかったです。それでもバトンの受け渡しで失敗することはなく、一生懸命走ることができたのでよかったです。一番練習したアトラクション。白団は | 番最後だったので とても緊張していました。ですが、青団と赤団のアトラクションを見てテンションが上がり、ど

んどん笑顔になっていました。事前の変更点が多くて忘れていた こともあったけど、無事にできたのでよかったなあと思います。 笑顔でいられたことがとても嬉しかったです。



SFを振り返ると、アトラクションの最初の練習のとき、サビからのダンスのお手本を見て 少し簡単そう と思ったけれど、いざ自分がダンスをすると 右左もわからないような感じになって、「これでサビの最初の 方なら、本番なんて踊れない」と感じました。次のときには一応感覚をつかんだような気がしましたが、や はり覚えられておらず、結構ミスをしました。そのとき、グループのリーダーが 自分がわかっていないと ころをちゃんと教えてくれました。おかげで、少しずつですが踊れるようになり、完璧までとはいかないけ ど、サビを 80%くらいまで踊れるようになりました。日を重ねていくごとに曲を大体踊れるようになって きました。しかし、自分が踊れても そのあと I、2 年生に教えなければならず、自分的にはいくら完璧に 踊れていようとも 人に教えるとなると、どこから教えて良いのか分からなくなり、ずっとどうしようとなってしまうのです。で、1 年生担当になり どうしようとなっていると、目の前のグループのリーダーが来て I 年生に教えてくれました。「すごいな」と思いました。そしてさらに日を重ねて外での練習になり、曲の途中で初めて移動したとき、どこに行けばいいか分からなくなり、周りの人に数回ここだと教えてもらいました。そして本番になって白団の番が来ました。自分的には I 00%踊れたと思います。

2組 さん

今回の SF を振り返って、「優勝できて、本当に良い思い出になったなあ」と、私は | 番に思います。 練習で団長さんや応援リーダーの方々が考えてくれたダンスを何時間もかかって覚えたのがすごく楽しかったです。初めて | 年生にダンスを教えたとき、思った以上に伝わらなくて教えることの難しさを感じました。でも | 年生が覚えようとダンスを練習してくれているのを見て、私も頑張ろうと思いました。2年生のダンスを見たとき、本番で完璧に踊るのは厳しいと正直思いました。なかなか話を聞いてくれない 2 年生に正直言って腹が立ちました。でも3年生みんなで協力し、指摘し合うことができ、全員が笑顔で本番を踊れたときの達成感がすごく大きかったです。

また、練習で最初に8の字をしたとき、あまりにもうまくいかず優勝は厳しいと感じていました。他のクラスの回数を聞いてさらに落ち込みました。でもたくさん練習を重ねていくうちに全員の心が | つになっていくのを感じました。縄を回す速度や跳ぶ順番を変えて何度も練習をしました。練習ではうまくいって



250 回ほどだったのが、本番で 302 回跳べたと知ったとき、 I 位よりもみんなが喜んだのが本当に嬉しかったです。まだまだ書き足りないくらいで、感想用紙に入りきりません。そのくらい、振り返ると楽しくて濃い SF でした。白団最高!

作文「SFを終えて」より ~青団~

3組 さん

SF を通して、団長や副団長、応援リーダーの背中が、私にはとても大きく見えました。アトラクションの練習や団活動のときに、他の 3 年生や | 年生をまとめる姿はもちろん、競技中や競技後にみんなを盛り上げたり、励ましたりする姿がとてもかっこよく見えました。リレーのとき、私は | 人に抜かされてしまったけど、その後に「よくがんばったね」と言ってもらえて、すごく嬉しかったです。私もこれからみんなを引っ張っていける存在になれるよう 頑張りたいです。

私が SF の中で I 番印象に残っているのは応援です。コロナ前と同じように、みんながマスクを外して大声で自分のチームを応援しているのを見て、「やっと今までの日常が戻ってきたな」と思いました。 I 年生の部のリレーでは、青チームと緑チームが I 番と 2 番で走っているとき、テントにいた 3 年生全員で、全力で応援しました。結果はそのまま I 位と 2 位で、テントに戻ってきた I 年生の満足気な顔を見て「応援して良かったな」と思いました。逆に、3 年生の部では、I 年生がテントで応援してくれて とても励みになりました。今までの競技ではずっと 3 位だった青団が、リレーのときは I、2、3 年生の部全でで I 位が取れて すごく嬉しかったです。総合結果は赤団と白団が同点優勝で、青団だけ負けてしまったけど、アトラクションで「青春で賞」を取り、I 番盛り上がっていたのも青団だったと思うので、最後の SF はすごくいい思い出になりました。

3組 さん

とても緊張し、不安だった団長の仕事。僕たちの団は青団で、I-2 と 3-3 の二つのクラスだけでした。 練習ではみんな思い切り声掛けしました。応援リーダーで作ったダンスを I 年生に教えて、踊っている動 画を見ました。I 年生に優しく教えられてよかったです。

ついに本番。SF タイムではみんなで盛り上がり、開会式では選手宣誓をしました。うまく言えてよかったです。しかし、「借り人・障害物競走」では くじ運が悪く、テントに戻ると他の団にあおられました。「〇人〇脚」では、みんなで息を合わせてスタートしたのですが、自分たちの前でまさかのことが……。縄跳びがなかなか跳べません。「何しとん」と思いながらも、見守るしかない。結局跳べずに戻ってきて 4 位と 6 位のフィニッシュ。ここまで全て最下位という、逆にすごい成績でした

みんなの心には「もう無理」という気持ちがあったと思うけど、リレーでは I-2 が I 位と 2 位でフィニッシュ。それを見た青団のテントは大盛り上がりでした。僕が 2 年生の部でくじを引くとき、黒本先生や西出先生、八田先生が見守ってくれました。みんなの思いをもらって引いたくじは……。なんと I 位と 2 位!テントに戻ると、みんながハイタッチしてくれてもっと嬉しくなりました。3 年生のリレーは 2 位と 3 位

だったけれど、タイムで I 位となり、リレーではどの学年でも I 位をとったことになります。

アトラクはみんなで踊りました。優勝はできなかったけど、「青春で賞」をもらい、振り返ると 最初は不安だったけど、 先生含め青団のみんながいたから最後まで楽しくできたのだと 思います。みんなには感謝したいし、他の応援リーダー5 人に も感謝したいです。最高に熱く盛り上がり、とても楽しかった です。



初めて自分たちがまとめて作った SF だけど、思っていた以上に楽しくて最高でした。団役で進めていくにつれ、ダンスの曲が合わなかったり、振り付けが遅れたりしたときもあり、他のクラスに「お前ら遅くね?」って言われたときは(本当に大丈夫か)と心配になったり、I 年生との関係がうまくいかなかったりしたときもあったけど、こうして終わってみれば自分の中ではどのクラスより良かったと思う。どのクラスよりも盛り上がっていたと思う。SF は結果的に自分たちだけ負けだったけど、自分からしたら I 位でした。8 の字では練習で全然息が合わず、悲惨な結果になることが多かったけど、運動会当日は 3 の 3 が I 番息を合わせてがんばり、みんなでつかんだ 287 回だと思います。借り人障害物では、島田さんが I 位でゴールしたのが I 番印象に残っています。

○人○脚では、練習で | 位だったのに本番は 4 位で悔しかったです。

リレーでは1年と3年のどちらも1位を取れてとてもうれしかったです。

最後のアトラクでは、一番手だったけど、一番良いダンスができたと思います。ダンスは教える側ってい うのが初めてで、つまずくこともあったけど、一年生が楽しく笑顔で踊れていてよかったです。SFで一番 楽しかった応援は、他のクラスとした「エッサエッサ」もよかったけど、青団を応援したときの一致団結し た「エッサエッサ」は 世界で一番楽しかったです。

喉が痛くなるまで叫んだ「エッサエッサ」は忘れられません。「青炎」の目標もとても良いと思いました。 I-2 のみんなは、次の次に自分たちが作る SF が来るので、世界一の SF を目指し頑張ってください。 「エッサエッサ、アゲアゲホイホイ、もっともっと、もっともっともっと~♪」

3組 さん

中学最後の SF がありました。最後だったので勝ち負けなく楽しもうと思っていました。これまでの準備や練習が思ったよりも大変だったので、無事 SF をすることができてうれしかったです。青団は他の団よりも人が少なかったけど、団全体のチームワークや気合は I 番あったと思います。実際、SF が始まって競技ーつ一つでエッサをし、「がんばれー」という声援がものすごく大きくて、応援していることさえも楽しく感じました。最初のほうはあまり勝てなくて、「絶対勝てん」てなったときに、3 年生のみんなが「楽しもうでいいや」って言っていたのが力になりました。8 の字ジャンプでは自己ベストだったのに 3 位という結果で、放送されたときにみんなが声を出して喜んでいて、I 位をとった団よりも喜んでいたのがすごく覚えています。〇人〇脚では少しミスがあって、私のチームは最下位だったけど、全力で楽しもう精神で行けたのであんまり悲しくはなかったです。

全員リレーでは | 年生が最初から | 位をとってきてくれました。2年生の部では団長がくじで | 位をとってくれて、めちゃくちゃ嬉しかったです。自分たちの番になってみんな緊張していたけど、 | 位を取ることができて幸せでした。結構点数を取れたけど、わずかに届きませんでした。最後のアトラクも全力で楽しんで終えることができてよかったです。まさかの「青春で賞」を取れてびっくりし、それ以上に嬉しかった

です。最後の最後までついてきてくれた | 年 2 組と 3 年 3 組のみんなには感謝でいっぱいです。負けも 全て楽しみに変えて、全力で SF をやり遂げられて、最高の最後の SF でした。みんなありがとう。 この団で、このメンバーで、よかった!

